

○目的

平成30年7月豪雨から約1年を契機として、被災箇所、緊急に対応した箇所、今後5年間で対策する箇所(激特事業箇所)等について、報道関係各社を対象として、進捗状況を説明し、意見交換を行う。また、地域住民の方々にも報道を通じて、これまでの取り組みについて理解を深めて頂く。

○内容

1. 対象 : 報道関係各社
2. 日時 : 令和元年7月2日(火) 12:30 受付開始
13:00~16:00
3. 場所 : 防災ステーション 集合
4. 内容 : マイクロバスで報道関係各社をご案内し、現地確認
その後意見交換会
5. その他 : 説明者は河川管理者(大洲河川国道事務所、愛媛県大洲土木事務所) およびダム管理者(山鳥坂ダム工事事務所、野村ダム管理所)

7/2 NHKひめポン「西日本豪雨1年肱川の堤防整備の様子を公開」にて報道

○行程



阿部河川副所長 開催挨拶



現地確認状況 (左:如法寺、柚木箇所、右:小長浜箇所)



意見交換会状況